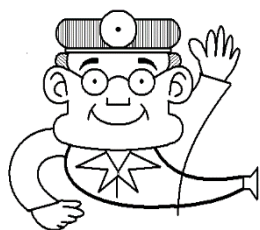


第182回 “いのち” を考える会 報告



—聴覚障害者の医療を考える会—

2021年7月15日(木) 18時30分～20時15分
神戸市立総合福祉センター4階 会議室第3,4
参加者26名(うち聴覚障害者13名)

テーマ:「コロナワクチン」

～ 打って大丈夫なの? 変異株にも効くの? ～

講師: ^{くも}口分田 ^{まこと}真 先生(口分田玄瑞診療所 / 兵庫県保険医協会副理事長)



5月の学習会はコロナ禍のため延期になり、3月以来の開催でした。参加者26人のコロナワクチン接種の状況は、2回済み(13人)、1回済み(7人)、未接種(6人)でした。

ウイルスが増殖する仕組み、ワクチンの効果と副反応などを学びました。ワクチン接種後の死亡件数については、ワクチンとの因果関係がないか因果関係が不明のものがほとんどだそうです。

ワクチンの効果は高いことと、コロナを発症した場合のリスクを考えると、接種したほうがよいとのことでした。

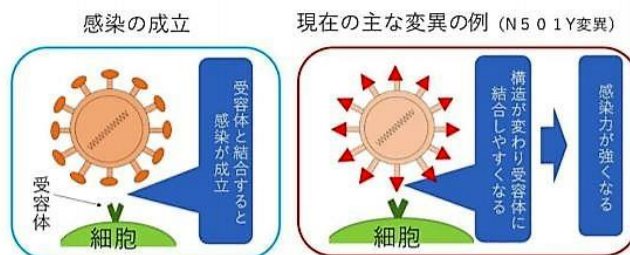
**日々情報がかわっていきます。
学習会の時点での情報であることをご理解ください。**

●ウイルス全般について

- ・ウイルス: 単独では増えることができず、ヒトや動物などの細胞の中でのみ増える
- ・ウイルスに感染する: ウイルスの表面にあるトゲのようなタンパク質が“鍵”の役目。
“鍵穴”はヒトの細胞の表面にあるタンパク質受容体。この“鍵”と“鍵穴”が合うことで、ウイルスが細胞内に侵入する。
- ・ウイルスが変異する: ウイルスのタンパク質の構造が変化し、従来のもとは異なる性質を持ったものが出現する。新型コロナウイルスは不安定なRNAウイルスなので、増殖する途中で変異しやすい。変異株が多く発生しているのは、そういうこと。

※ウイルスが変異すると、うまく感染できないなどマイナスに働いて淘汰されることが多いが、まれにプラスに働く効果を持つものが残る。これが、今、非常に懸念されている変異株として出現している。

【参考】ウイルス感染の成立と変異株との関係



●デルタ株の特徴

- ・インドで最初に見つかった変異株
- ・感染力は従来の約2倍
- ・感染すると重症化しやすく、入院率が高い
- ・ファイザー製とモデルナ製のワクチンには、一定の有効性が確認されている

●mRNA (メッセンジャーRNA) ワクチンの仕組み
 コロナウイルスの表面にあるトゲの遺伝情報だけを持つ mRNA を筋肉注射する

※mRNA はコロナウイルスの設計図

- ヒトの細胞のなかでその mRNA をもとにタンパク質 (トゲの偽物) が作られる
- 抗体が産生される
- その抗体がウイルス表面のトゲに付着して、ウイルスの侵入を阻止する

他のワクチンについては、第176回「麻疹・風疹」の回を参照してください

●日本で使用されているワクチンについて、今わかっていること

未接種に比べて	ファイザー、モデルナ製	アストラゼネカ製
症状がでるコロナを予防するか	95%予防する	70%予防する
感染しても無症状の状態を予防するか	80~90%	—
入院・重症例を予防するか	90%	70~90%
接種後の感染で重症化を予防するか	高齢者で半減	高齢者で半減
種々の変異株も予防するか	まずまず	一部減弱

ファイザー製の効果は6ヶ月以上持続することもわかっている。

●副反応について

○mRNA ワクチンは安全なの？

- ・ mRNA は細胞の核に入らないため、ヒトの遺伝情報に変化を与えることはない
- ・ mRNA は、遺伝情報が伝わったあとに通常の細胞内の仕組みによって分解されて取り除かれる

○新型コロナワクチンの副反応 (アナフィラキシー (強いアレルギー)) と、その他の薬での副反応の比較。いずれも 100 万人あたりの人数。

ファイザー製	11~17 人	ワクチン全般	1.3 人
モデルナ製	2.5 人	一般的な痛み止め	1000 人
アストラゼネカ製	9 人	抗菌薬	300~4000 人

⇒ 他のワクチンよりは多めだが、頻用薬よりはずっと低い

○ファイザー製

- ・ 発熱は接種翌日に多い、多くは1日で解熱する
- ※何日も発熱が続くようなら、コロナ含めほかの感染を疑う必要あり (コロナの抗体はまだできていない)
- ・ 報告されている死亡件数は、ワクチンとの因果関係があるなしに関わらず、単にワクチンを打ったあとに亡くなった数の報告であり、例えば自殺した人も数に含まれている。1件の事例を除いては、因果関係なしまたは不明とされている。



○モデルナ製

接種部位周辺に皮疹が現れる 1回目接種後 4~11 日目に発生、約 6 日間で改善。2 回目接種後のほうが、頻度重症度ともに低い。

新型コロナウイルスワクチンは接種したほうがよいか？

・発症予防、重症化予防の効果は高く、有害事象も多くはないため、接種したほうがよい

※有害事象＝因果関係問わずに、後で起きただけの事象

副反応＝因果関係あり

- ・発症した場合、個人レベルでも社会レベルでも不利益が大きい
- ・効果の持続期間は不明で、未知の有害事象はあるかもしれないが、理論的には少ないと想定されている。すでに世界で数億人以上に接種されているが、今のところ大きな問題は指摘されていないので、接種したほうがよい。
- ・高齢者施設のクラスターは多発しており、入院ベッド数にも限りがあり、搬送できない、施設での看取りになることもある。フレイル（身体的精神的なさまざまな機能がおとろえている状態）の高齢者に対しても、発症・重症化予防できるワクチンによる利益は大きいと考えられる。



新型コロナウイルスワクチンについて、みんなで気をつけること

- ・ 2 回接種が済んでも、感染対策はかわらず継続する
- ・ 接種することの不安がどうしてもぬぐえない人に、無理強いをしない
- ・ 接種しないまま感染してしまう人を責めない
- ・ 進学、就職、結婚等に際して、接種を条件にしない、差別しない
- ・ 重篤有害事象のマスコミ報道に振り回されない

●講演後の質疑応答より

(ろう者の質問)

Q. 喉が痛いときはワクチンを打ってもいいのか？

A. この時期はエアコンをつけることで湿度が下がり、それによって喉が痛くなっている可能性もある。ワクチンを打って感染予防をするか、打たずに感染する可能性が高いまま過ごすかは、個人の判断に任せます。

Q. コロナワクチンを 2 回打ったら、今年の冬のインフルエンザワクチンは打たなくてもかまわない？

A. 打ってください。2020 年～2021 年の冬は、コロナウイルス感染防止のために手洗いやマスクをしていたおかげでインフルエンザの患者は少なかったと思われるが、次の冬にコロナ感染者が減ってきたら、油断してインフルエンザ患者が増えるかもしれない。

Q. 軽い脳梗塞になったことがあるが、ワクチンを打つのは危険？

A. 再発しないよう治療をしているなら、ワクチンを打って良い。

Q. ファイザー製のワクチンは 1 回目と 2 回目の間は 3 週間だが、他のメーカーのワクチンはどれくらい間隔をあけるのか？

A. モデルナ製は 4 週間、アストラゼネカ製は 3 週間あけることとなっている。